

新型コロナワクチンの間違い接種事案の発生について

新型コロナワクチン接種において、1回目に武田／モデルナ社製ワクチンを受けた80歳代女性（以下、「被接種者」といいます。）に対して2回目のワクチン接種を実施する際に、市内の医療機関が誤ってファイザー社製ワクチンを接種するという事案が発生しましたので、御報告いたします。

1 経過

6月7日（月）

- ・被接種者に対して、武田／モデルナ社製ワクチンを使用している川崎市大規模接種会場で、1回目の接種を行い、2回目の接種予約を7月5日（月）で案内した。

7月5日（月）

- ・被接種者が2回目の接種を受けに来なかった。

7月9日（金）

- ・被接種者から2回目の接種についての連絡がないため、市から電話連絡を行ったが、連絡が取れなかった。

7月10日（土）

- ・再度、被接種者に連絡をする前に、VRS（ワクチン接種記録システム）で接種記録を確認したところ、7月2日（金）に、市内医療機関で、ファイザー社製ワクチンを使用して、2回目の接種を受けていた記録を確認した。
- ・市から、当該医療機関に連絡し、接種状況の確認と確認結果の報告を指示した。
- ・医療機関からは、被接種者の健康状態について、現時点で相談を受けていないとの回答があった。

7月12日（月）

- ・当該医療機関から報告があり、被接種者に対して7月2日（金）にファイザー社製ワクチンを接種していることを確認した。
- ・当該医療機関から、経過説明と謝罪、健康状態の確認を行うため、被接種者に連絡を行っているが、15時現在、まだ連絡が取れていない。

2 原因

当該医療機関において、接種前に予防接種済証の1回目のワクチン接種記録を十分に確認していなかったことが原因と考えます。

3 今後の対応

本市から当該医療機関に対して、被接種者に健康観察を実施し、状況に応じて必要な対応をとるよう指導するとともに、再発防止のため、改善指導を行いました。

また、新型コロナワクチン接種を実施する全ての医療機関に対して、注意喚起を行います。

あわせて、当該医療機関においては、引き続き、被接種者に連絡して、経過説明と謝罪を行うとともに、健康状態の確認と抗体検査を実施する予定です。

【問合せ先】

川崎市健康福祉局保健所新型コロナウイルスワクチン調整室 柳原
電話 044-200-1072